

～校長あいさつ～

校長 鈴木 恭子



本校は、昭和 39 年に創立し今年度 60 年目を迎えました。
校舎は耐震工事を終え新しく、広々とした敷地には、春 4 月、一斉に桜の花が咲き、5 月にはつつじが美しく咲く広々とした敷地に立地し、静かで落ち着いた雰囲気の中、生徒たちは楽しく生き生きと学校生活を送っています。

全日制学年制で、各学年看護科 2 クラス・福祉科 2 クラスの計 12 クラス、生徒数約 450 名の「進学型」専門高校です。f 校の愛称で親しまれており、卒業生は 8 0 0 0 名を超え、卒業後は大学や短大、専門学校などの上級学校に進学し、様々な分野で活躍し、神奈川県での看護・福祉の世界を支えています。

I have a dream 夢が輝く、夢に近づく

夢とは自分の描く理想であり、目標です。

看護・福祉に興味をもち、将来は看護や福祉の世界で活躍したいという志をもち入学した生徒たちは 3 年間本校で真摯に学び上級学校に進学します。これからの社会は予測が難しい社会といわれています。看護・医療・福祉の分野も新しい時代に即して進化し高度な技術を身につけなければなりません。しかし、その土台となるのは「心」です。3 年間の高校生活を通して「心」を育みます。そして自分の「夢」に向かって 3 年間充実した学校生活を送ることを生徒たちに願います。そして、教職員一同本校の生徒たちの学校生活が充実するよういっそう尽力してまいります。

二俣川看護福祉高等学校の魅力と特色

【3つの心】を育む教育

「看護の心」「福祉の心」「奉仕の心」

将来、看護・福祉等様々な分野におけるヒューマンサービスを担える人材として活躍するために、本校の教育活動を通して育む柱となる大切な心です。共通教科と看護・福祉の専門教科の学びを通して、部活動や委員会活動・行事等を通して、日々の生徒相互のかかわりを通して【3つの心】を育みます。

共通教科と看護・福祉の専門教科をバランスよく学習

3 年間で 25 単位の専門科目を学びます。「進学型」の専門高校として、英語や国語、数学などの基礎学力と看護や福祉の専門的な知識やスキルをバランスよく身につけることができます。福祉科では、将来役に立つ「介護職員初任者研修」の資格もとることができます。

充実した学びを支える環境・設備

各教室にはプロジェクター等 ICT 機器が整備され、タブレットやスマートフォンを活用した授業に取り組んでいます。看護科・福祉科の実習棟では、実習に必要なベッドや車いす等の器材や器具が整備され、清潔な環境で実習をしています。